



消防団自動車班 新機関入魂式 4月20日(土)

飯田市より小型動力ポンプ付き積載車が交付され、自動車班に配備されました。麻績神社にて入魂式が行われ、今後の地域防災への活躍が期待されます。

座光寺風景

震総合防災訓練（座光寺地域防災

9月1日(日)には、飯田市地震総合防災訓練（座光寺地域防災）が予定しております。

昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、2類相当から5類へ引き下げられたのを受け、今年度も住民の皆さんの安心安全を優先し、見直しを行いながら、地域コミュニティを深めつつ、住民の皆さんと活力あるまちづくりを進めて行きたいと思っております。

想・基本計画」をベースに「あなたも私も暮らしやすい自然・歴史・文化・ものづくりが煌めく新舞台『麻績の里座光寺』の後期計画の実現に向けて事業実施を進めるとともに、5委員会、5特別委員会は独自の活動とともに連携し、事業推進に努めます。



令和6年度は、見直し後の「第2次基本構

令和6年度重点目標と活動方針

自治会長 牧野光彰

訓練）が行われます。今年度は4区が当番区となっております。訓練内容は、今後区連絡会などにおいて、決めて行くこととなります。

また、9月27日(金)には、座光寺地区における「市長と語るまちづくり懇談会」も予定されており、実施方法については、今後各部、各委員会、地区に意見を聞き決定していきたいと思っております。

降途絶えておりますが、渋谷区民祭りの座光寺のりんご配布や、原宿・表参道キャットストリートのおんでんアップルロードマーケットでの、りんごやシールド販売等交流は継続されており、10月には長谷部渋谷区長の来飯も予定され、交流の再開を期待しております。

恒川官衙遺跡整備については、展示場や学習施設を備えた、ガイダンス施設の建築が今年度より始まり、今後、2000年浪漫の郷委員会ガイド部会の拠点としての活用が期待されます。

地域の土地利用計画では、大堤の埋立活用を市へ要望、信州大学ランドスケープ研究室と意見交換

を行いながら、将来の土地利用の計画を進めてまいります。

地域では大変革時代を迎え、リニアの関連事業の整備が進んでおりますが、地域の

リニア本線工事が2027年

から2031年へと4年の延

期を受け、住民の皆さんの不

安が解消されるよう、関係す

る方々の意向を踏まえ、事業

者・関係機関に対して必要な

要請を行ってまいります。

今後とも地域の皆様の協力

をいただきながら自治会活動

を進めてまいりますと思いま

す。

「麻績の里」の美しい自然と環境を守り、次世代へ伝える

環境衛生委員会

○スローガン

ごみのない美しいまちを目指し、日頃から「捨てない」「落ちていたら捨てる」運動を推進します。

1 集積所の適正な管理

・地域住民と協力して、快適に利用できる集積所を目指します。

・アルミ缶回収事業基金等を活用して、集積所の修繕や改修を行います。

2 リサイクルステーション

・資源の有効活用を図るた

め、ビン・ペットボトル・アルミ缶等の回収事業を月2回実施します。

3 ごみゼロ運動と不法投棄監視パトロール

・年2回、春と秋のごみゼロ運動に合わせて、委員全体で不法投棄物の撤去作業を実施します。

・市監視パトロール員1名・地区パトロール員5名による月1回のパトロールを実施します。

4 全市一斉水辺等美化活動（河川清掃）の実施

・6月、全市一斉に実施される水辺等美化活動（河川清掃）に合わせて、地区ごとに計画を立て、無理のない範囲で河川や周辺環境の美化活動を行います。

5 環境保全、快適な生活環境を実現するための企画・教育・啓発

・水生生物学習会にて子どもたちのための環境衛生学習会を実施します。

・河川等の水質検査を実施し、座光寺地区の清らかな河川環境を次世代に伝えます。

・文化祭にてごみ分別状況やリサイクル啓発の展示を行い、地域住民の環境美化への関心を高めます。

・チラシ等を活用し、ポイ捨

て防止やゴミ拾い活動の啓発を行います。

・必要な箇所へ不法投棄防止看板及び犬のふん放置禁止看

板の設置を行います。

交通安全と防火防犯のために

生活安全委員会

委員長 佐々木 敦



交通事故防止のために

交通安全に関する意識が高まるような啓発活動をしていきます。高齢者・小学校・保育園の交通安全教室、交通安全運動期間中の人波作戦、飲酒運転防止対策を実施します。

リニア関連道路整備等工事説明会に参加し、交通安全の視点から意見を述べたいと思

います。学校を通じて工事の情報を流し、子供たちの安全を確保します。

スマートIC開通後、特にフルツライインや万才線の県内外の車が増加し、スピード

違反等、交通安全の面で問題が生じており、事故防止のため

の対策を考えていきます。

防火防犯のために

他地区でIC開通後、盗難

事件が増えた事例があり、小学生と協働した防火防犯・特殊詐欺防止啓発活動を安全パトロールで実施します。また

防火灯の緊急点検を実施し、保守維持管理に努めたいと思

います。地元の皆様のご協力をよろしく願います。

安心して暮らせる住みよいまちづくり

健康福祉委員会

委員長 原田美保子



健康福祉委員会では安心して暮らせる住みよいまちづくりを目標に事業計画をします。

1 福祉に関する重点事業

①見守り・支えあい

②結婚相談活動の支援

③移送サービスの支援

2 健康に関する重点事業

④フレイル予防教室支援

具体的事業

・支えあいマップを更新・共有し災害時に活用できるようにします。

・独居の高齢者の方を対象に声かけ訪問します。

・ごみ出し支援者や在宅介護をされている方に感謝と慰労の意を示します。

・移送サービスを支援し、敬老祝賀会・戦没慰霊祭・ファミリー料理教室を開催します。

・高齢者の方が自立した生活を送ることができるとを目的にフレイル予防教室が

始まり、いきいき教室・ふれあいサロンと合わせ運営協力します。

コロナ関係で中止していた事業が再開し2年目となります。またコロナのリスクもあるため内容や方法を検討しつつ進めてまいります。

「人とのつながり」を大切に

公民館委員会

公民館長 片桐 善昭

公民館委員会では、新型コロナナや少子高齢化などにより地域コミュニティが希薄にならないよう、誰もが楽しく参加でき、学習と交流を深め今後につながる事業を検討し、各種団体と連携して住みやすい地域づくりに取り組んでいきます。

重点事業としては、

1 「麻績の里体験学校」を企画し、将来を担う子どもたちが健康で心身ともにたくましく、地域に愛着と誇りを持つよう育成に努めます。

2 「運動会」「スポーツ大

会」を企画し、地域住民の交流と親睦、健康づくりに努めます。

3 「地域文化祭」を企画運営し、各種グループの人とのつながりや絆を大切に、学習と文化の輪が広がるよう努めます。

4 「地域学習会」「地域づくりフォーラム」を企画し、地域課題の把握に努め、解決に向けて各地域・各世代が連携しながら学び合う場とします。

その他、主な個別事業として、「座光寺人形劇まつり」「二十歳の集い」「大人の体験会」また、いきいき大学の教養講座の開設、乳幼児教室の実施、地域の変貌の記録と情報発信、地区交流事業への支援等を行います。多くの皆様の参加をお待ちしております。

今年度の活動方針

麻績の里振興委員会

委員長 筒井 誠逸

昨年の当委員会を総括すると、桜まつりを縮小して開催せざるを得ない事情もありましたが、ほぼ予定した計画を展開することができました。

ただ令和5年度の重点目標であったコロナ禍前への完全復活は、かなう事ができなかったと感じます。

原因は、発足以来15年超となった委員会メンバーの高齢化もあり、班活動の出席人数も減少し、今後の事業展開が厳しくなっている現実があります。

したがって今年度重点目標を次の3点で取り組んでいきたいと思えます。

- 1、新メンバー加入
- 2、班の組織再編
- 3、事業内容の見直し

また、舞台校舎の施設の使用事業については、校舎が出来た明治6年以後150周年の記念事業も行いたいと考えています。

菊の里づくりでおもてなし事業の小菊栽培は中止とさせていただきますが、新たな事業を検討していきます。

みんなで広場の活用を

水辺の広場委員会

委員長 大澤 義信

土地利用計画にもある水辺の広場ゾーンの活用として環境を保全し座光寺が持つ自然の場と理解し、その自然と触れ合い地域の皆さんが楽しめる憩いの場所となる環境作りを維持しています。

(保全活用事業)

鯉のぼり設置事業では、座光寺ホームページ閲覧にて安

曇野穂高神社より鯉の寄付がありましたので、今年初めて座光寺の子どもたちの参加をいただいで100匹近くの鯉をにぎやかに広場に掲げる事ができました。(4月末〜5月中旬まで)今年も元氣よく泳ぎました。ご協力ありがとうございました。

(環境整備事業)

水辺の広場の草刈り(5、7、9月)を3回の予定で行い、活動時にゴミ拾いを実施します。

また、マレットゴルフ場周辺のアメシロ駆除消毒(6月、8月)の実施、親子で楽しめる水辺の広場で学習会(水生生物観察会)と川遊び(7月)を、公民館育成部との合同事業として計画していきます。広場の美化に協力をお願いします。

皆様が主役です

麻績の里ふるさと応援倶楽部

委員長 湯沢 和行

本会は、参加団体を始め地域の皆様の連携やご協力により元氣な座光寺となるよう活動しています。

当地域は、リニア開通が遅れるとはいえ、近い将来都市部・外国等への移動時間が短縮され経済・生活環境が激変

すると想定できます。これをチャンスと捉え座光寺の魅力である自然・歴史・文化を活かした交流を図り、地域産業をはじめ座光寺に暮らす人たちが物心共に豊かになり、更に座光寺が魅力的で暮らしやすくなることを次世代につなげたいと思えます。そのため皆様の声・アイデアを大切に今年度は次の3点を重点に取り組みます。

- ① 情報発信―座光寺ホームページ・座光寺便の充実
- ② リニア開通を見据え景観や土地利用等の意見交換を企画
- ③ 座光寺内外の相互交流(渋谷区他)支援

今年度も関連な活動となるよう皆様のご理解とご協力によりよろしくお願いいたします。

地域の皆様のご参加を

歴史に学び地域をたずねる会

会長 田口 博人

歴史に学び地域をたずねる会では、令和6年度は地域探訪を地域内2回、地域外を1回の合計3回計画しています。

リニア開通まではJR東海の発表で完成がこれから10年かかるとの事ですが、座光寺地域は毎日確実にリニア工事

で変わってきています。先人が残した遺跡等を見ながら、変わり行く座光寺地域を皆さんと観ておきたいので、地域探訪に是非多くの方のご参加をお待ちしています。

昨年度は地域の古老の方々からの聞き取りを再開し、今年の3月までに29回聞き取りができました。50回を目標に毎月第2火曜日の午前9時より麻績史料館で行っていますので地域の方々も一緒にご参加をお願い致します。

地域から出た史料の整理や勉強会を毎月第4火曜日に麻績史料館で行っています。実際に史料を目にすることができるとは是非お越しください。恒川官衛遺跡の講演会を9月8日(日)に、麻績舞台校舎についての講演会を2月の座光寺地域文化祭の開催時に予定し、組合回覧でお知らせしますので多くの方の参加をお願いいたします。

くどいようですが当会はこのように地域の方々に地域を知っていただける講演会を続けていきますのでよろしくお願いたします。

6ページへつづく

桜まつり

3/30(土)・31(日)



桜ガイド学習会

3/16(土)



麻績神社

春祭り

宵祭り 4/6(土)

本日 4/7(日)



こいのぼり設置 (水辺の広場委員会)

4/21(日)~5/12(日)



安曇野穂高神社より、鯉のぼりの寄付がありました。

「浪漫の郷 座光寺」の
魅力発信

2000年浪漫の郷委員会

会長 牧野 光彰

◎浪漫の郷座光寺 案内人の
活動の充実

令和5年度においては、東京都の「まほらぼ」(三宅基之代表)が企画した「夏の交流体験in座光寺」に参加した小学生、中川村公民館主催の「歴史の道トレッキング2000年浪漫の郷・飯田市座光寺地区を歩く」の皆さんなど4件のガイド事業を実施し、浪漫の郷座光寺の魅力を82名のお客さまに発信することができました。

今年度はコロナ後の観光客の増加等を見据え、南信州観光公社等との密接な連携の下、案内人の活動を一層充実させます。ガイド研修会の開催等を通じて案内人のレベルアップを図るとともにガイド時に使用できる地域内の共通マニュアル(ガイド資料)づくりに取り組めます。

◎地域探訪事業の実施

昨年度は、太陽光発電の「地域貢献寄付金」を活用したスタンプ帳と浪漫の郷スタンプを作成して地域探訪事業

に参加した子どもさんや子育て世代の皆さんにも楽しみながら史跡等に興味を持っていただくことができました。

引き続き、住民の皆さんに座光寺の自然・歴史・文化に触れていただくための地域探訪事業を歴史に学び地域をたずねる会、麻績の里振興委員会、公民館などとの共同開催で実施していきます。

◎恒川官衙遺跡のガイダンス
施設の活用方策を検討

昨年度はガイダンスエリアの実施設設計段階に合わせて住民に対する学習会を開催したほか、ガイダンス施設の展示内容に関して当委員会が要望していた「メタパス」の体験会を文化祭の際に実施しました。

今年度は、ガイダンス施設の建設に併せて同施設の活用方策等を飯田市教育委員会と協働する中で、地域の皆さんの意見・要望を反映し、飯伊を俯瞰する立場からの「浪漫の郷構想」の実現に向けて取り組んで行きたいと考えます。

◎2000年浪漫の郷 づく
り」に地域一丸となつて活動

第2次基本構想・基本計画(第3章)に基づき「2000年浪漫の郷づく

り」の実現を目指して、座光寺公民館のほか歴史に学び地域をたずねる会や麻績の里振興委員会をはじめとする地域の各団体等との連携・協力を進め、地域一丸となつての活動を展開していきたいと考えます。

パノラマファームを
交流の場に

パノラマファーム大門
場長 長沼 豊

1、座光寺地域内の交流

公民館育成部と協力して、親子で楽しむりんご祭りを開催します。9月29日(日)にアサギマダラの観察、りんご狩り、りんごを使った親子料理を計画します。

2、渋谷区との交流

6月に渋谷区内にあるりんごの木の管理と住民との交流を行います。

10月には原宿キャットストリートのお祭り、おندنアップルロードマーケットに参加してパノラマファームのりんごを販売します。コロナで止まっている区民の方と交流の再開を願い、区長さんの来園を計画します。

3、奈良との交流

奈良市の青少年野外交流セ

ンターのりんごの木がコロナで交流できないうちに枯れてしまいました。今年のうちには苗木150本を育て来年2月に植付けに行き、交流を再スタートします。

4、東京と奈良の子供の交流

8月の夏休み中に両地区のりんごのふるさとである座光寺に集合して地区内を探訪する「ロードオブりんご」に協力します。

みんなで考える
リニア開通後の座光寺

土地利用計画運営委員会
委員長 長沼 豊

リニアの開通が予定より遅れることになりましたが、地域を考える時間をいただいたと捉えて、土地利用計画の見直しに取り組んでまいります。まず今年度は2つの重点地区を取り上げ検討してまいります。

1つはリニア駅からエス・バードの区間。2つ目はスマートインターから大堤までの区間です。検討を進めるに当たり、そのきっかけとして6月中旬に地域住民を対象に、市の考えと信州大学のランドスケープ研究室の学生の研究成果を聞く機会を計画し

たいと思います。多くの方の参加をお願い致します。

その後、土地利用計画運営委員会を中心に検討を進めてまいります。

日赤の活動

日赤奉仕団座光寺分団
分団長 遠山 京子

昨年に引き続き2年目となります。日赤活動資金は皆様から寄付していただいたお金を(赤十字の活動を支援するお金として)災害時の医療救護や、こころのケアなど被災された方々への人道支援や、平時のAED講習・防災教育など活動を行っております。

また、義援金は被災された方々への当面の生活を支援するために配分され、全額被災された方々に届けられております。

5月に飯田市全分団での炊き出し訓練が実施されます。座光寺分団では、6月、8月、9月と炊き出し訓練実施予定です。救急法講習も5月に飯田市全分団の救急班長副班長が参加実施予定です。座光寺分団でも各月、子どもさんを含む地元の皆様と一緒に学ぶことができますように計画しております。知識や技術を

学ぶ良い機会になればと思います。年2回の赤い羽根募金や、福祉施設等への奉仕活動も実施予定です。地元の皆様と共に活動できる場を広げていけたらと思います。

消防団令和6年度重点目標

座光寺消防団

分団長 林 克暁



◎火災予防の推進

地域での火災予防に積極的に取り組む、住民の火災防止意識を高めることで、火災発生件数の減少を目指します。

◎迅速かつ適切な消火活動の実施

火災発生時には速やかに現場に到着し、迅速かつ適切な消火活動を実施することにより、火災被害を最小限に抑えます。

◎緊急時における協力体制の確保

地域住民や自治体、その他関連団体と連携し、緊急時における協力体制の確保を図ります。

消防団員は能力向上のため訓練を行い、専門知識や技術

の向上を図り、災害対応力を身につけます。消防団活動にご理解とご協力をお願いします。

自治会表彰

5月1日(水)座光寺公民館において自治会表彰の授賞式が行われ、今回は湯沢悟志様

様が受賞されました。

湯沢 悟志 様

2期4年にわたり飯田市結婚相談員として、飯田市および座光寺地域の発展に献身的にご尽力されました。

湯沢悟志様より

名誉な賞をいただきありがとうございます。結婚相談員を4年間やってきましたが、コロナ禍により思ったような活動ができませんでした。それでも後半の2年間は皆様のご協力によりイベントを行うことができました。短い期間でしたがいろいろな活動ができて良かったと思っています。



センター職員の異動

〔転入〕

地域振興担当



佐々木行博 (商業観光課より)

〔転出〕

地域振興担当

霞 憲治 (選挙管理委員会事務局へ)

令和6年度地区長名簿

地区	氏名
宮の前	片桐 義宣
唐沢	棚田 正一
共和	湯澤 悟志
下羽場	小島 隆樹
中河原	棚田 善幸
中羽場	榎原 文夫
欠野	棚田 利治
河原	原 英道
高岡	氏井 利彦
恒川清水	西澤 敏夫
市場通り	後藤 稔
北市場	佐藤 保浩
上野	今村 司
上野新町	大野 良人
万才	佐々木 雅勝
宮崎	竹内 昇
大堤	大隅 一広
古瀬	良武

令和6年度 地域自治会予算

【収入の部】 (単位:円)		
予算区分	金額	説明
会費	15,930,000	個人会費、法人会費
消防協力費	1,250,000	
補助金	9,205,140	市県からの各種補助金
負担金	400,000	会議参加者負担金他
繰越金	12,177,568	令和5年度繰越金
雑入	37,292	利子、祝儀等
合計	39,000,000	
【支出の部】 (単位:円)		
予算区分	金額	説明
報酬	990,000	自治委員報酬
諸手当	1,834,500	各種委員手当
賃借料	1,120,000	会計事務補助賃金他
報償費	533,000	地区役員報酬他
旅費	2,900,000	地域外会議参加費、研修旅費他
交際費	350,000	祝儀他
交際費	350,000	祝儀他
需用費	1,300,000	消耗品、印刷製本費、会議費他
需用費	543,000	保険料、手数料、郵送料他
役務費	100,000	事業用機材他
使用料・賃借料	100,000	事業用機材他
原材料費	50,000	山砂他
地域振興費	11,327,700	特別委員会、夏祭り、歴史史料整備他
各委員会費	7,685,000	環境衛生、生活安全、健康福祉、公民館
施設整備・管理費	1,900,000	麻績会館、マレットゴルフ場他
備品購入費	350,000	事務機器他
負担金・補助金及び交付金	4,270,000	自主防災会、各区連絡会、消防団他
積立金	0	公共事業基金
予備費	3,746,800	
合計	39,000,000	

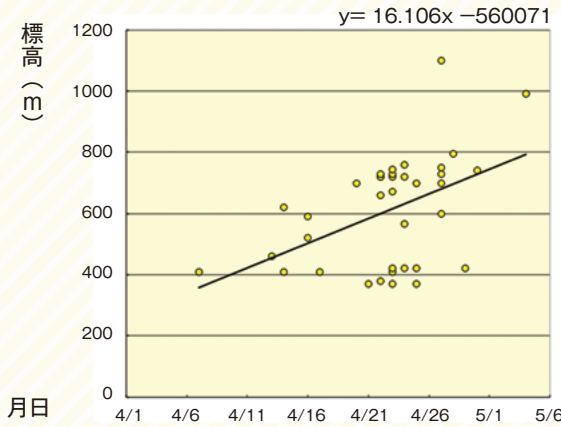
令和5年度 地域自治会決算

【収入の部】 (単位:円)		
予算区分	金額	説明
会費	15,928,940	個人会費、法人会費
消防協力費	1,238,544	
補助金	9,808,542	市県からの各種補助金、ふるさと納税
負担金	417,690	会議参加者負担金
繰越金	10,929,769	令和4年度繰越金
雑入	127,817	夏の交流体験参加負担金、ガイド料他
合計	38,451,302	
【支出の部】 (単位:円)		
予算区分	金額	説明
報酬	960,000	自治委員報酬
諸手当	1,693,730	各種委員手当
賃借料	1,041,651	会計事務補助賃金
報償費	464,102	地区役員報酬他
旅費	1,328,160	地域外会議参加費、研修旅費他
交際費	141,266	祝儀他
交際費	141,266	祝儀他
需用費	1,065,681	消耗品、印刷製本費、会議費他
需用費	465,083	保険料、手数料、郵送料他
使用料・賃借料	0	
原材料費	0	
地域振興費	8,468,117	特別委員会、夏祭り、歴史史料整備他
各委員会費	5,608,500	環境衛生、生活安全、健康福祉、公民館
施設整備・管理費	657,955	麻績会館、マレットゴルフ場他
備品購入費	0	
負担金・補助金及び交付金	3,694,489	自主防災会、各区連絡会、消防団他
積立金	0	公共事業基金
予備費	685,000	マレットゴルフ場復旧(ふるさと納税分)
合計	26,273,734	

近年は何かと異常気象が伝えられる。夏の高湿・冬の多雪等々多彩だ。基本的にはCO₂など温室効果ガスの排出過多によるものと考えられているが、分かっていても1人1台の車は手放せなくなっている。

季節による気温の変化は身

ソメイヨシノの開花と標高 (1995年)



蕾の1割が開花した日と標高の相関図。回歸式(プロットを直線にした式)のyは標高、16・1は1日に16・1m登ることを意味、xは日付。

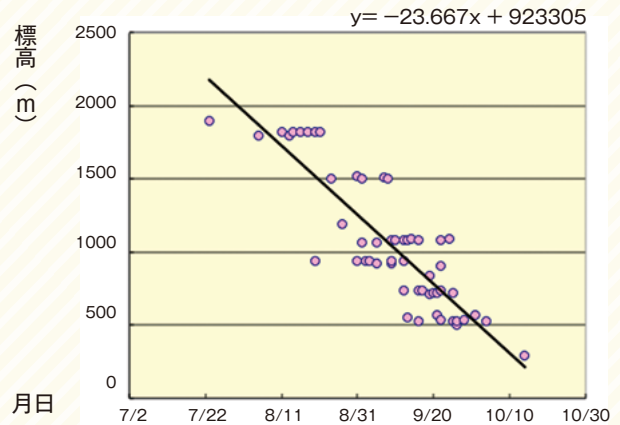
の回りの生命現象に現れる。花の開花や鳥の渡り等はその例だ。ソメイヨシノザクラの開花前線はなじみが深い。日本列島は南北に長いので開花前線は北上、毎年話題になる。

とりわけソメイヨシノは挿し木や接ぎ木で増やされるクローンで遺伝的には同一個体と同じ。きれいな開花前線になる。

春は下から上へ

この開花前線、同一地域では標高に現れ、低地から高地に登っていく。長野県内の開花と標高の関係を記録したものである。もちろん座光寺の記録も入っている。

アキノキリンソウの開花と標高 (1994・1995年)



秋は上から下へ

秋に開花する植物は標高の高い所が先に咲く。アキノノゲシやリュウノオギク等だが、代表として座光寺にも多いアキノキリンソウを紹介する(1割開花日)。1日に標高24mも下っている。紅葉前線は上から下ってくるし、冬も山から里に下りてくる。

春と秋の間は？

面白いことに春と秋の間は山の上も下もほぼ同じに咲く。初夏に咲くヌルデや晩夏に咲くクズがそれにあたる。

(伊那谷自然友の会 小林正明)



編集後記



今年のGWは数年ぶりに制限のない大型連休でした。ドライブがてら、お花のテーマパークへ行ってきました。ベゴニアがメインで展示されており、その花言葉のひとつである「幸福な日々」を象徴するように、色鮮やかに咲き誇っていました。陽が落ちると少し寒くなりましたが、同時開催されているイルミネーションが点灯されると歓声が上がります。皆思い思いに写真を撮っていました。まだまだ楽観視できない状況ですが、対策しながら心に余裕を持ち日々を過ごしていけたら幸せだと感じました。(広報部 矢澤)

